

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	親子通園クラスの設置						掲載ページ	
							47	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局
		1,276	千円	2,395	千円	施策名	保育サービス	担当課
							子ども家庭局	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	直営保育所へ新たに「親子通園クラス」を設置し、発達の気になる子どもを保護者とともに受け入れ、保育所での遊びや体験、相談を通じて継続した支援を行います。また、直営保育所と保健、医療、福祉の関係機関が連携しながら、児童の保育所、幼稚園などへの移行を支援します。					
活動計画	今年度は新たに、小倉北区の東篠崎保育所で親子通園クラスを設置し、事業を開始します。						活動実績 活動結果は下記のとおりです。
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	親子通園クラスの設置施設数	1 施設	2 施設	2 施設	100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	親子通園クラスを設置し、発達に不安のある児童や育児に不安のある保護者を親子で受け入れ、遊びや相談等を通じて、保育所や幼稚園、療育機関等への移行支援を行います。 （最終目標と最終年度）平成26年度までに7か所						
						順調	順調
					やや遅れ		
	（最終目標と最終年度）				遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	新たに小倉北区の東篠崎保育所において親子通園クラスを設置し、遊びの提供や保護者との懇談を行い、発達の気になる子どもや育児に不安のある保護者に対し、継続した支援を行いました。黒崎保育所はのべ73組、東篠崎保育所はのべ31組の親子が利用しました。 通園利用世帯に対して実施したアンケートで、利用者の満足度は100%でした。また、次年度の移行先が決定した世帯も67%を超え、移行支援としての成果も出ています。全国的にも例のない事業です。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	直営保育所の経営資源を活用することでコストを抑えるとともに、利用料として1世帯あたり月に4,000円を徴収しています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
実施している2か所について検証していきながら、関係機関との連携、事業のPRを行い、発達の気になる子どもや育児に不安のある保護者に対して、継続した支援を行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	地域子育て支援センター事業							掲載ページ
								47
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局
		65,867	千円	69,530	千円	施策名	保育サービス	担当課
								子ども家庭局
								保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか 保育所等を拠点とした地域子育て支援センターを設置し、育児相談や情報提供、親同士の交流などの場を設け、地域の子育て家庭の支援を行います。			活動実績	活動結果は以下のとおりです。		
活動計画	育児相談や情報提供、親同士の交流など、保育所等の特性を活かした子育て支援の場を設け、地域の子育て家庭の支援を行います。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	地域子育て支援センター事業を実施している保育所の施設数		8 所	8 所	8 所	100.0 %	大変順調
	地域子育て支援センター事業の実施箇所数については、現状の実施体制の維持に努めます。 （最終目標と最終年度） 8所（平成26年度）						
							順調
						やや遅れ	
						遅れ	順調

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	地域の子育て中核施設として育児講座や育児相談等の事業を行っており、子育て家庭の支援に大きな効果があります。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	限られた補助金額の中で、配置保育士2名分の給与を支出すると同時に、各保育所でパンフレットや手引き等を作成するほか、離乳食講座、手作り教室など各種交流行事を開催しており、効率性は高いと言えます。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
子育て世代のニーズに対応するため、現状の箇所数を維持し、育児相談や情報提供、親同士の交流の場を設け、地域の子育て家庭の支援を行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	子育て支援員の養成・配置(保育所)						掲載ページ		
							47		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	北九州市社会福祉研修所の研修の充実を図り、保育所の保育士を子育てに関する相談や育児サークルの支援等に対応できる「子育て支援員」として養成します。「子育て支援員」は、各区役所や市民センター等と連携しながら、地域に根差す保育所の子育て家庭支援の中心的な役割を担います。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	年間40名を受講対象とし、4年を1クールと設定し、全保育所(158施設)の保育士が参加するように計画している。							
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	子育て支援員の増員		40 名	40 名	40 名 100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	専門性を活かし、きめ細やかな子育て相談等に対応できるよう、子育て支援員の養成を継続します。 (最終目標と最終年度)							
	子育て支援員の配置保育所数		158 施設	158 施設	158 施設 100.0 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調	
保育所の保育士を子育てに関する相談や育児サークルの支援等に対応できる「子育て支援員」として養成し、保育所に配置し、育児に悩む保護者を支援できるよう、活動指標としてあげました。 (最終目標と最終年度) すべての保育所(現状維持):平成26年度								

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	子育て支援指導者の育成を計画的に行い、「子育て支援員養成講座」を6日間実施しました。子育て支援の推進及び保育の質の向上を図ることが出来ました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	北九州市福祉事業団に委託している社会福祉研修所が主催した研修を受講しているため、これ以上コストを下げることは出来ません。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
今後も、スーパーバイザーの役割を担う子育て支援員の養成のため、研修を継続実施します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	身近な施設における相談の実施						掲載ページ		
							47		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所や幼稚園、学校、市民センター、小児科医などの身近な施設において、通常の業務や活動の中でそれぞれの特性を活かした子育て相談や情報の提供を行っている。このうち、保育所においては、すべての施設で地域の子育て家庭を対象とした育児相談をはじめ、情報の提供を行います。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	保育所において、子育て家庭を対象として育児に関する相談や情報提供を行います。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	全保育所で実施		157 施設 (100)%	158 施設	158 施設 100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	全保育所で育児相談や子育て情報の提供を実施します。 (最終目標と最終年度) 全保育所(26年度)						順調	
	(最終目標と最終年度)				やや遅れ		遅れ	
				遅れ				

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	保育所における地域事業の一環として位置づけをしています。保育所が持つ専門的知識やノウハウを活かして相談を受けたり、親子のふれあい遊びを提供して愛着関係がスムーズに築けるように支援をしました。各保育所で開催している子育て広場は、年々参加者が増加し、電話相談も多くなってきています。子育てに不安を感じている在宅の母親にとって地域にある身近な相談場所として大きな役割を果たしています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所の地域事業の一環として実施している相談業務であり、新たなコストがかかりません。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
保育者が持つ専門的知識やノウハウを活かして、関係機関と連携をとりながら地域に向けて子育て広場の開催や子育て相談、情報の提供などを引き続き行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	子育て支援総合コーディネーターの配置							掲載ページ	
								47	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		15,018	千円	15,066	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	「子育て支援サロン“ぴあちえーれ”」に子育て支援総合コーディネーターを3名配置し、面接、電話、インターネット(メール)による子育てに関する相談の対応を行うとともに利用者に必要な関係機関との連絡、調整等の支援を行います。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	コーディネーターを配置し、育児相談への対応、関係機関との連絡、調整等を行い、子育て支援の充実を図ります。							
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績 (達成率)		【活動の状況】	
	コーディネーターの配置人数		3 名	3 名	3 名	100.0 %	大変順調	
	子育て支援サロン“ぴあちえーれ”のコーディネーターの数の現状維持に努め、子育て相談や関係機関との連絡、調整等にきめ細かく対応します。 (最終目標と最終年度) コーディネーターの現状維持(26年度)							
							順調	
						やや遅れ		
						遅れ		
						順調		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】 を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	「子育てふれあい交流プラザ」内の子育て支援サロン“ぴあちえーれ”において、子育て支援総合コーディネーターを3名配置し、子育てに関する相談に応じ、利用者に必要な関係機関との連携、調整等を行います。また、大学教授や小児科医、保育経験者等を講師に招き、子どもの発達や食育、遊び等をテーマとした育児講座の開催や、絵本の貸し出しを行い、子育て支援の充実を図りました。 子育てに関する相談は、電話相談1013件、面接相談2223件、メール相談290件あり、利用者に必要な関係機関との連携、調整等も行っていきます。子育て支援のコーディネーター機能を発揮する市内唯一の事業であり、有効性が高いと考えます。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	限られた予算で事業を展開しており、施設内での育児講座や貸し出し図書、玩具の購入、リーフレットの作成などを通して事業の周知を図り、効率的な運営をしています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
<p>今後も子育てに関するニーズに応えるため、継続して事業を実施します。</p>

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	一時保育事業						掲載ページ		
							48		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		49,646	千円	54,620	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保護者のパート就労や冠婚葬祭、及び育児リフレッシュ等の理由により、一時的に家庭での保育が困難となる児童を保育所において保育します。今後は、実施施設数を増やします。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	引き続き一時保育実施施設を増やし、子育て家庭等の支援を行います。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	一時保育事業を実施する保育所					活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	保育所の新設や改築に伴い一時保育室を設置するなどして一時保育事業実施保育所数の増を図ります。 （最終目標と最終年度）64所、平成26年度	54 所	58 所	59 所 101.7 %	大変順調		
	（最終目標と最終年度）				順調 やや遅れ 遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	平成23年度は5所で新規開設を行い、全59施設において年間延べ25,525人でした。また、一時的な就労等多様化する就労形態への対応や、専業主婦等の育児リフレッシュへの対応等について高い効果があります。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	補助金は利用児童数に応じた額となっており、限られた補助の中で人員を配置し実施するなど、合理的に事業を行っています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
保護者の就労形態の多様化等に対応するため、「元気発進！子どもプラン」に基づき事業の拡充を行います。平成24年度は、新規5所で一時保育事業の実施を予定しています。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所における地域活動事業						掲載ページ	
							48	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局
		33,216	千円	34,547	千円	施策名	保育サービス	担当課
子ども家庭局								
保育課								

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所における世代間交流事業や、異年齢児交流事業など幅広い活動を通して、子どもたちの社会性を培います。また、保育所が持つ専門的知識やノウハウを活かし、子育て相談や育児講座の開催および子育て情報の提供を行うなど、地域の子育ての核として子育て家庭への支援を行います。		活動実績	活動結果は以下のとおりです。		
活動計画	地域の高齢者との交流や小学校低学年児童の受け入れ、育児講座など、その地域の特性や各施設の状況に応じた地域活動事業を行います。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	地域活動事業を実施する保育所数						
	全保育所で世代間交流や子育て相談、育児講座などを実施して子育て支援を行います。 （最終目標と最終年度）すべての保育所（平成26年度）	148 所	158 所	148 所 93.7 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	（最終目標と最終年度）				順調 やや遅れ 遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	各保育所で地域の年長者と昔遊びや、縁日ごっこ、もちつきなどの世代間交流や校区小学校と連携を持ち、異年齢交流を行い、保護者対象の子育て相談や育児講座はもとより、在宅親子への支援として、各保育所で子育て広場の開催や電話相談など、その地域の特性や各施設の状況に応じた地域活動を行いました。 未就園児親子が身近な保育所で、子育てのアドバイスを受けたり、同年齢の保育園児と遊んだりすることで、育児の悩みや不安が緩和され保護者に喜ばれました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	今ある保育所の機能を生かして事業を行うので特に大きなコストはかかりません。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
子どもたちの社会性を培うため、保育所においては世代間交流事業や異年齢児交流事業など、幅広い活動を実施します。また、保育所が持つ専門的知識やノウハウを活かして、子育て相談や育児講座、情報の提供を行います。 未実施施設に対しては、事業の内容や事業例について案内し、事業の実施を奨励します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所・幼稚園情報の積極的な提供						掲載ページ
							48
コスト	事業費	平成23年度執行額	平成24年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		- 千円	- 千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	市民が保育所を選択する際の一助となるよう、市ホームページの充実を図ります。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	ホームページによる各保育所の入所状況の情報提供を行います。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）	【活動の状況】		
	ホームページの更新回数	12 回	12 回	12 回	大変順調 順調 やや遅れ 遅れ	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	平成21年度より、市内の各保育所の受入状況をホームページで公開しており、毎月更新することを継続します。 （最終目標と最終年度）			100.0 %			
						順調	
（最終目標と最終年度）				遅れ			順調

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	計画どおりに毎月更新して、情報提供を行っています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	ホームページでの情報提供は低いコストでより高い効果が期待でき、これ以上のコスト削減は困難であると考えます。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
今後も継続的に市内各保育所の受入状況を毎月更新していきます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所・幼稚園情報の積極的な提供						掲載ページ
							48
コスト	事業費	平成23年度執行額	平成24年度予算額	政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		- 千円	- 千円	施策名	保育サービス	担当課	子ども家庭政策課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価
目的	何を（誰を）どのような状態にしたのか	市民に愛され親しまれる保育所・幼稚園となるため、また、市民が保育所・幼稚園を選択する際の一助となるよう、ホームページの充実や、ガイドブックの作成などにより、積極的に、保育所・幼稚園の情報提供に取り組みます。さらに、タイムリーな情報提供を充実させるため、保育所、幼稚園に通う子どもや保護者向けの情報を、保育所・幼稚園を通して提供します。		活動実績	情報誌「こそだて情報」を平成23年7月に発行し、市内認可保育所・幼稚園を通じて在籍全児童に配付しました。
活動計画	保育所、幼稚園に通う子どもや保護者向けの情報を、保育所・幼稚園を通して提供します。（H23.7「こそだて情報」を認可保育所・幼稚園在籍児童に配布）				
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）	【活動の状況】
	情報提供を行った保育所・幼稚園の箇所数	262 件	262 件	262 件	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	保育所・幼稚園を通じた情報提供を行うことが、タイムリーな情報提供につながるため、活動指標として掲げました。市内のすべての認可保育所（園）、幼稚園を通じた情報提供を行います。 （最終目標と最終年度）市内の全ての認可保育所（園）、幼稚園への情報提供（26年度）			100.0 %	
					順調
（最終目標と最終年度）				やや遅れ 遅れ	

【Check】評価(分析)		
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。 保育所・幼稚園に通う全児童に「こそだて情報」を配布することにより、保護者に子どもの成長や年齢に応じた情報をタイムリーに提供することができています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。 情報誌「こそだて情報」作成・配布にあたっては競争入札を行い、ホームページ「子育てマップ北九州」では指定管理者制度を導入し、経済的・効率的な情報提供に努めています。市の子育てに関する施策や施設の情報の取りまとめ等については、市のみが可能であり、実施主体としては市が適切であると考えます。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
24年度においても、子育て中の保護者が、子どもの成長に応じた情報をタイムリーに、かつ手軽に入手できるよう、保育所・幼稚園を通じた情報提供の継続実施に努めます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	施設・園庭の地域への開放						掲載ページ		
							48		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	地域住民の理解を深め、開かれた保育所づくりを推進するため、未就園児と保護者に施設や園庭の開放を促進するとともに、行事へ地域住民の参加を促すなど、安全管理の下で開放的な雰囲気づくりに取り組みます。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	未就園児とその保護者に保育所の施設や園庭を開放します。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】		
	施設園庭の地域への開放実施施設数	157 施設 (100%)	158 施設	158 施設	100.0 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	地域活動や施設の開放を通して、未就園児と保護者の来所が増え個別の育児相談の実施など、開かれた保育所作りを推進します。 (最終目標と最終年度)							順調
						やや遅れ	順調	
(最終目標と最終年度)					遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	地域活動等を通して、地域の年長者や在宅親子との交流を行いました。不審者対策を十分に考慮の上、開かれた保育所づくりを推進しました。地域住民や在宅の未就園児親子を行事等や育児講座などに招待することで、保育所への理解が深まります。また専門性を活かした子育て支援は子育てに悩む保護者の方に喜ばれています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所の機能を活かして、地域の保育所への理解を得ることが出来、開かれた保育所づくりをするので、新たなコストはかかりません。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
今後とも保育所の機能を活かして、地域の子育て支援を充実させ安全管理の下、開かれた保育所づくりを進めます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	親子ですすめる食育教室						掲載ページ		
							48		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		1,031	千円	1,291	千円	施策名	保育サービス	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	乳幼児期からの正しい食事の仕方や望ましい食習慣の定着のために、幼稚園や保育所等において、入所児童の保護者を対象に乳幼児期の食育について、栄養士の講話や調理実演などを行います。				活動実績	活動結果は下記のとおりです	
活動計画	毎年40回実施予定であり、より多くの市民に啓発していきます。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	「親子ですすめる食育教室」の開催回数		40 回	40 回	40 回/毎年	100.0 %	大変順調	
	幼稚園、保育所等において教室を開催することにより、より多くの市民に啓発できるため開催回数を活動指標としました。 （最終目標と最終年度）毎年40回開催 平成26年度							
							順調	
						やや遅れ		
						遅れ		
						順調		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	年長児のほとんどが幼稚園、または保育所に通っており、保護者にも最も参加しやすい場所での教室の開催は食育の推進を啓発するのに有効です。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	従事者にボランティアを加えており、コストの面では抑えられています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
今後とも、幼稚園、保育所等において教室を実施し、望ましい食習慣の定着のために食育を推進します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所を通じた地域への食育推進事業						掲載ページ		
							49		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所において、食事に関する不安を解消するために、入所児童の保護者に加え、地域の子育て家庭を対象として食育に関する相談や講演会等を充実します。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。
活動計画	各保育所(園)に実施保育所(園)の取り組みの事例発表や各保育所(園)における実施の有無のアンケート結果を周知することにより、少しずつではあるが今まで実施していなかった施設の新たな取り組みを促します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	地域の子育て家庭に対し食に関する支援を実施している保育所(園)の割合					活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	支援を実施している保育所(園)の割合の増加が、支援の充実と比例していると考えられるため、活動指標として掲げました。 （最終目標と最終年度）70%（平成26年度）	62 %	64 %	67 %	大変順調		
	（最終目標と最終年度）			104.7 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	実施保育所(園)の取り組みを未実施保育所(園)に紹介することにより、少しずつではありますが実施保育所(園)が増加しています。講演会や食に関する情報提供は、入所児童の保護者とともに、地域の子育て家庭を対象とするので、より効果が高く、地域の保護者は身近な保育所で情報が得られることから、地域の食育推進として有効です。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所(園)の行事として予算範囲内で行い、効果的に実施しています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
各保育所において、地域の子育て家庭へ給食のレシピ・食育だよりの配布や食に関する情報提供、食生活相談会、講演会等の支援を積極的に行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所入所児童への食育推進事業						掲載ページ		
							49		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援保育サービス	担当局	子ども家庭局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか 保育所入所児童の食に関する興味や関心を高めるため、子どもたちに栽培活動や調理などを体験させ、また、給食を生きた食材として活用した食育指導の充実を図ります。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	実施保育所(園)の取り組みの事例発表や各保育所(園)における実施の有無のアンケート結果を周知することにより、100%の施設で実施しており、継続していきます。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	入所児童に対する食育を実施している保育所(園)の割合		100 %	100 %	100 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	食育指導を実施している保育所(園)の割合の増加が、指導の充実と比例していると考えられるため、活動指標として掲げました。 (最終目標と最終年度) 100% (平成26年)						
						順調	順調
(最終目標と最終年度)					やや遅れ 遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	実施保育所(園)の取り組みを周知することにより、100%の施設で実施しています。入所児童への食育指導の取り組みにより、子どもが食べることを喜ぶ様子は家庭での食育の関心を高めることになり、子育て支援が一層充実しています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保育所(園)保育の一環として取り組むので、予算範囲内で工夫し、より効果的に実施しています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
各保育所において、栽培体験、調理体験等子どもが生活と遊びの中で、食にかかわる体験を積み重ねることを積極的に取り組んでいきます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所給食を通じた家庭への食育の普及啓発						掲載ページ	
							49	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局
		—	千円	—	千円	施策名	保育サービス	担当課
							子ども家庭局	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所入所児童の保護者に、食育について関心を持ってもらうため、給食の保護者試食会や、献立表・食育だよりの配布などを通して、家庭への食育の啓発を図ります。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	実施保育所(園)の事例発表や各保育所(園)対象の実施の有無のアンケート結果を周知することにより、100%の施設で継続実施していきます。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）	【活動の状況】	
	入所児童の保護者に対し、食育の啓発を実施している保育所(園)の割合		100 %	100 %	100 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	保護者への啓発を実施している保育所(園)の割合の増加が、家庭への食育の啓発推進と比例していると考えられるため、活動指標として掲げました。 (最終目標と最終年度) 100% (平成26年度)						
						順調	順調
(最終目標と最終年度)					やや遅れ 遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	実施保育所(園)の事例等を周知することにより、100%の施設で継続実施をしています。また、入所児童の保護者への食育の啓発により、子育て支援のみならず、家庭の養育力の向上、保育所との連携が一層強化されています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	各保育所(園)が予算範囲内で工夫し、より効果的に実施しています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
給食試食会の開催や献立表・レシピ等の配布は、家庭での食育の実践が広がり、食を通じた子どもへの理解にもつながります。今後とも各保育所において、家庭への食育の啓発を積極的に行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	保育所措置費用負担金の軽減						掲載ページ		
							49		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	仕事と子育ての両立支援	担当局	子ども家庭局
		835,363	千円	938,257	千円	施策名	保育サービス	担当課	保育課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	保育所措置費用負担金（保育料）は、国の示す徴収金基準額に基づいて定めることを基本としています。本市では、保護者の負担を軽減するため、市独自の軽減措置に努めます。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	保育所入所児童世帯の保育料負担軽減の維持します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	保育料軽減率		18.5 %	19.7 %	18.3 %	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	保育料は、国がその世帯の所得税や市民税課税額の階層区分に応じて基準額を定めています。本市においては、市民の負担をできるだけ軽くするため、国の8階層の区分を14階層に細分化して、国の基準額から全体で約20%の軽減を図っています。 (最終目標と最終年度)						
						やや遅れ	順調
(最終目標と最終年度)					遅れ		

【Check】評価(分析)		
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。 計画どおり保育料の負担軽減の維持に努め、保護者の負担を軽減しています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか、また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。 市独自の保育料軽減措置により、保護者の負担を軽減しています。本市の保育料負担軽減率は、政令市の中でも低い軽減率（19政令市中18位）であり、経済性を考慮して、今後も維持していくこととしています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
厳しい財政状況の中、保護者の負担を軽減するため、今後も、保育料負担軽減措置の維持に努めます。